



BRM604 たまがわ 600 青木湖・木崎湖試走レポート

5/22～5/23、BRM604 青木湖・木崎湖 600 の試走を行いました。

スタート時は、半袖ジャージ、ビブ、アームカバー、レグカバー指切りグローブ。サドルバックには、レインウェアの上下、ゴム手袋、レインシューズカバー、ウインドブレーカーを入れました。

準備にモタつきましたが、0:30 スタート地点二子玉川兵庫島公園スタート。AJたまがわでは、定番となっているたまがわ沿いを走ります。夜中ということもあり、余り車もないため、サクサクと進み、服装もスタート時のもので少し暑い程度でした。

2:43 PC1 に到着。特に暑かったり寒かったりは無かったため、そのまま出発しました。

PC2 までも、大きな峠はありませんが、それなりのアップダウンがあります。やがて夜が明けますが、明け方は、夜より寒くウインドブレーカーを着るかどうか悩みましたが、日が昇れば暑くなると信じ PC を目指しました。

6:27 PC2 ミニストップ高崎片岡町店到着。すっかり日も上がり気温も上がってきました。ここからは最初の峠、碓氷峠を越えるため、しっかり補給、ボトルも満タンにして出発です。



碓氷峠に取り付くまでは、基本ゆるゆるとした上りを上がっていきます。碓氷峠に入り、しばらく行くと、通過チェック眼鏡橋に到着します。通過チェックは、眼鏡橋と愛車を入れて写真撮影です、撮り忘れの無いように。参考に、自分は 8:21 に眼鏡橋に着きました。

写真撮影後は、ひたすら碓氷峠ヒルクライムです。碓氷峠は、斜度は緩やかですが、距離があるのでペース配分にはご注意ください。

ピークを超え短いダウンヒルの後、軽井沢の町を走ります。やがて右折すると浅間サンラインに入ります。浅間サンラインは、最初こそ上るものの、その後はほぼ下り基調。碓氷峠までの上りで失ったタイムを取り戻すボーナスステージでした。

11:00 PC3 セブンイレブン上田古里店到着。この付近では気温は上がり、かなり暑くなりました。キッチリ補給し、次の PC へ出発です。

次の PC までは、平坦基調。しかしこの R18 は曲者。路肩の舗装は悪く狭い、その上車が多く、思ったほどペースは上がりません。車と路面に気を配りながら長野の街へ。

13:16 PC4 ローソン長野善光寺下店到着。キューシートにもあるように、ここから長野の白馬まで 40km 以上自販機以外の補給はかなり難しい区間になります。そのため、ここで、不足無いようにキッチリ補給し、いざ白馬目指して出発。

信号を渡り、善光寺までは意外にキツイ登り坂。上りきって善光寺前の門前商店街に。この商店街のお店には、焼きおにぎりやいろいろ名物が食べられるので、コンビニ食に飽きた方は、ここで補給しても良いかもしれません。因みに自分はデザートに、味噌ソフトを食しました。

ここからは基本上り基調。白馬までのこの区間、鬼無里の町までは、ダム湖を越えるため、結構斜度があるため意外にキツイ区間になります。ダムを越え

鬼無里のまちを抜けると、今度は長く緩い上りが続きます。いい加減上りに飽きたころトンネルが現れます。ここが峰方峠の頂上、トンネルを越えると北アルプス白馬の雪山がバーンとお出迎え。この景色をしばし観賞後、峠を下ります。



去年は、工事であちこちエライ事になっていた峰方峠の下りですが、工事は終わり見違える程走り易くなりました。が、下り始めは、急斜度でタイトなコーナーが続きますのでスピードの出し過ぎにはご注意ください。

16:31. PC5 ローソン白馬神城店到着。ここであつぱり補給も良いですが、ブルベ当日は木崎湖キャンプ場の有人チェックポイントでスタッフが昨年同様のおもてなしを用意していますので、そちらに期待するのも良いかもしれません。ここから木崎湖までは、平坦基調かと思いきや、途中で嫌になるキツイ坂を登らされますのでお覚悟を（笑）。



17:38. 通過チェック木崎湖キャンプ場到着。当日はここでスタッフにチェックを受けるので、現場のスタッフの指示に従って通過チェックを受けて下さい。

ここから、次の次 PC7 までの時間マネジメントが、このコース最大のポイントです。木崎湖の到着時間、そして出発時間と PC6 のクローズ時間、ここから PC7 のクローズ時間をよく確認して仮眠、休憩を考えて下さい。特に PC6 から PC7 の間は塩尻峠、富士見峠の 2 つの峠を上るので自分の走力、下りでのペースなどを考慮して仮眠を取ってください。

20:03 PC6 に到着。次は定番信州健康ランドで仮眠ですが、先にも触れたように PC7 のクローズ時間は 6:16、塩尻の、富士見峠の 2 つの峠越えの約 100km。自分の走力を考え、約 6 時間かかると判断仮眠は 3 時間と決めました。

0 時過ぎ、健康ランドを出発。深夜の街中を塩尻峠を目指します。真夜中の塩尻峠を越えダウンヒル。意外にもなんとかスタート時の服装で下れました。が、岡谷の街から諏訪湖に出ると冷え込みがきつくなり、ついにウインドブレーカーを羽織る事に。

いよいよ真夜中の富士見峠越え。富士見峠自体は、急斜度はなくダラダラと上るイメージですが、とにかく寒く、ウインドブレーカーを脱げない。やがて頂上に着き、一気にダウンヒル。かなりのペースで富士見峠を下ります。上りで失った時間を取り戻す様な高速ダウヒルを行い、富士川を目指します。下り基調で富士川の町に入るころには夜が明けました。

4:37 PC7. ローソン富士川鯉川店到着。朝ごはんなしだったのでお腹がすいたのと、この後の若彦トンネルまではまたまた補給がムツカシイ区間のため、ここであつぱり補給しました。

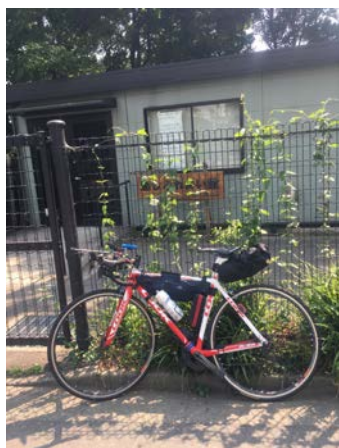


まずは、精進湖ブルーラインに出るまで川沿いのアップダウンを走ります。ブルーラインに合流し、若彦トンネルに左折する手前はかなりの急勾配、なんとかクリアして、信号を左折若彦トンネルを目指します。

若彦トンネルまでは、基本ダラダラ上りますが、最後の最後、道の駅を越えてからは斜度が上がり、かなり苦しくなりました。若彦トンネルを下り、河口湖にでて、富士山を見ながら、山中湖を目指します。

8:49 通過チェックセブンイレブン山中湖旭ヶ丘店到着。残り 100km、しかも道志みちを下るので気持ちはだいぶ楽になります。

最後の峠、山伏峠を超えて、道志みちをひたすら下ります。が、かなりの眠気に襲われたのと、グルメがしたいと思い、道の駅道志で休憩をとりました。ここでは、グルメとして豆乳ソフトを購入、眠気が覚めるまで長めの休憩をしました。



眠気が覚めた所でゴール目指して後一踏ん張り。道志みちを終え、津久井湖を超えて暫く走ると凶悪なアップダウン尾根幹に入ります。500km以上走り、疲労困憊の状況で尾根幹はかなり厳しいものがありますが、もう少しでゴールと自分に言い聞かせ、コツコツクリアして、やっとたまがわに戻ってきました。後は慣れ親しんだ定番コース、事故に気を付けてゴールを目指します。

13:43 ゴールのいやしふれあい館に到着。日が昇ってからは、それまでが嘘の様に気温が上がりかなり暑さにやられてのゴールでした。

ブルベ本番でも、朝晩の気温差に対応できるように装備を工夫してみてください。当日は、スタッフ一同、参加者の皆様の無事の帰還を祈りながらゴールでお待ちしています。